



JBL CINEMA SB160



 DOLBY AUDIO™

 **HDMI**™
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

 **Bluetooth**®

取扱説明書

目次

1. はじめに	4	8. サウンドの設定	8
2. 同梱品	4	9. システム	8
3. SOUNDBARの接続	4	1. オートスタンバイ	8
HDMI (ARC)ソケットに接続	4	2. オート・ウェイクアップ	8
オプティカル・ソケットに接続する	5	3. モードを選択する	9
電源に接続する	5	4. ソフトウェアのアップデート	9
SUBWOOFERとペアにする	5	10. 製品の仕様	9
4. SOUNDBARの設置	6	11. トラブルシューティング	9
4a. テーブル上でのSoundbarの設置	6	システム	9
4b. Soundbarの壁への設置	6	サウンド	9
5. 準備	6	Bluetooth	9
リモコンの準備	6	リモコン	9
リモコンの電池を交換する	6		
6. SOUNDBARシステムを使う	7		
1. コントロール	7		
2. Bluetoothを使う	7		
3. OPTICAL/HDMI ARCモードを使用するには	8		
7. お持ちのTVリモコンに対応	8		

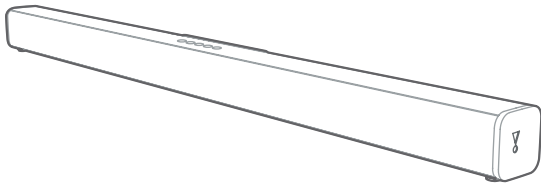
1. はじめに

JBL CINEMA SB160をお買い上げいただきありがとうございます。JBL CINEMA SB160はホームエンターテインメント・システムに並外れたサウンドをプラスするように設計されています。少々お時間を割いて、この取扱説明書に目を通されることをお勧めします。製品の説明と、設定してスタートするための手順が記載されています。

ご連絡ください：JBL CINEMA SB160、その設置または操作について何かご質問がありましたら、販売店または注文された設置業者、または弊社のウェブサイト、www.JBL.comにご連絡ください。

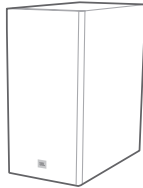
2. 同梱品

Soundbar



x1

ワイヤレスSubwoofer



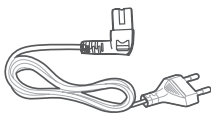
x1

リモコンおよびバッテリー



x1

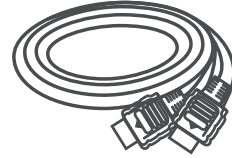
電源ケーブル*(4.9フィート、1500mm)



x2

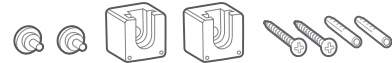
* 電源ケーブルのタイプと数値は地域によって異なります。

HDMIケーブル(4フィート、1200mm)



x1

壁取り付け用ブラケット



x1

製品情報&壁取り付け用ガイド



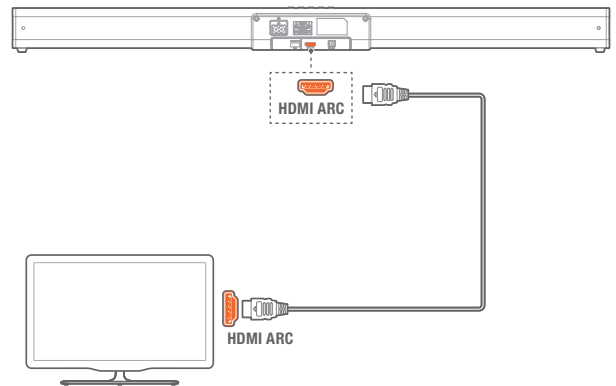
x1

3. SOUNDBARの接続

このセクションでは、soundbarをTVおよび他のデバイスに接続し、システム全体を設定する方法を説明します。

HDMI (ARC) ソケットに接続

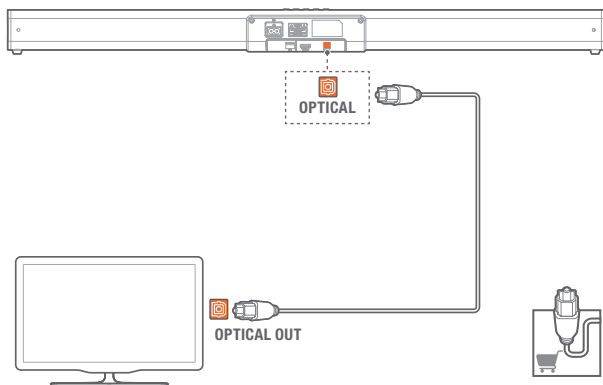
HDMIはデジタル・オーディオに対応しており、soundbarに接続する最善のオプションです。TVがHDMI ARCに対応している場合は、1本のHDMIケーブルを使用してsoundbarからTV音声を聴くことができます。



1. ハイスピードHDMIケーブルを使用して、soundbarのTVコネクタとTVのHDMI ARCコネクタにHDMI OUT (ARC)を接続します。
 - TVのHDMI ARCコネクタに異なるラベルが付いている場合があります。詳細については、TVの取扱説明書をご覧ください。
2. TVで、HDMI -CEC操作をオンにします。詳細については、TVの取扱説明書をご覧ください。

注:

- TVのHDMI CEC機能がオンになっているかどうかを必ずお確かめください。
- お持ちのTVがHDMI-CECとARC機能に対応している必要があります。HDMI-CECとARCをオンに設定する必要があります。
- HDMI-CECとARCの設定方法はTVによって異なっている場合があります。ARC機能の詳細については、TVの取扱説明書をご参照ください。
- HDMI 1.4ケーブル以外はARC機能に対応していません。

オプティカル・ソケットに接続する

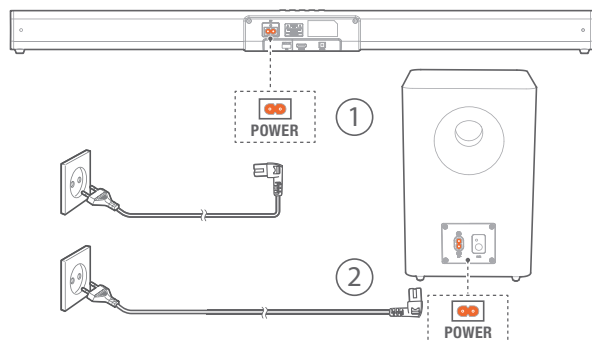
1. OPTICALソケットの保護キャップを外します。光デジタル端子ケーブルを使用して、TVまたはその他の機器のOPTICAL OUTコネクタにsoundbarのOPTICALコネクタを接続します。

- 光デジタル端子コネクタはSPDIF、またはSPDIF OUTのラベルが付いている場合があります。

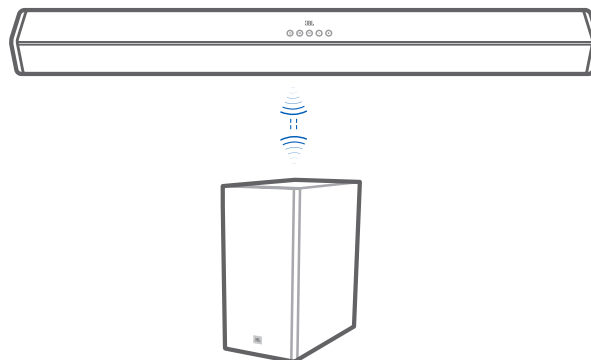
注: OPTICAL/HDMI ARCモードの間に、ユニットからのサウンド出力がなく、ステータス・インジケータが点滅している場合、ソースデバイス(例 TV、DVD、またはBlu-rayプレーヤー)のPCMまたはDolby Digital Signal出力を有効にすることが必要な場合があります。

電源に接続する

- AC電源コードに接続する前に、他の全ての接続が完了していることを確かめてください。
- **製品に損傷を与える危険があります!** 電源の電圧がユニット背面または底面に印刷された電圧に一致していることを確かめてください。
- ユニットのAC~ソケットに主電源ケーブルを接続し、次に主電源ソケットに接続します。
- subwooferのAC~ソケットに主電源ケーブルを接続し、次に主電源ソケットに接続します。

**SUBWOOFERとペアにする****自動でペアリング**

主電源ソケットにsoundbarとsubwooferをつなぎ、次にユニットまたはリモコンのボタンを押してユニットを**ON**モードに切り替えます。subwooferとsoundbarは自動的にペアになります。



- subwooferとsoundbarがペアになろうとしている場合、subwooferのペア・インジケータが素早く点滅します。
- subwooferがsoundbarとペアになっている場合、subwooferのペア・インジケータは点灯したままです。
- 手でペアリングを行う場合を除き、subwoofer背面のペアボタンを押さないでください。

手動でのペアリング

ワイヤレスsubwooferから音声が聞こえない場合は、subwooferを手動でペアにします。

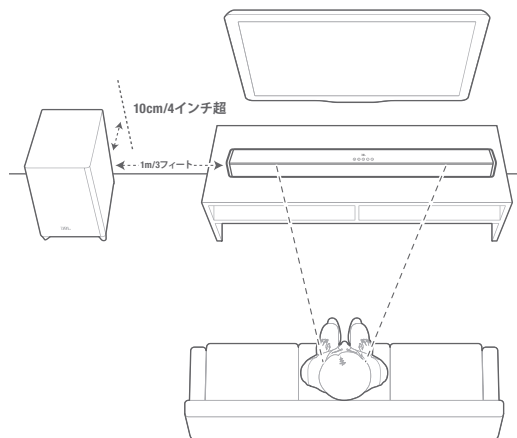
- 1 再度主電源ソケットから両方のユニットを引き抜き、3分後に再度つないでください。
- 2 数秒間、subwooferの (ペア) ボタンを押し続けてください。subwooferのペア・インジケータが素早く点滅します。
- 3 次に、ユニットまたはリモコンの (ON) ボタンを押して、ユニットをONに切り替えます。成功すると、subwooferのペア・インジケータが点灯します。
- 4 ペア・インジケータが点滅したままの場合は、ステップ1~3を繰り返してください。

注:

- subwooferは、空いたスペースでsoundbarから6m以内に置く必要があります(近いほど良いです)。
- subwooferとsoundbarの間にある物体を取り除きます。
- 再度ワイヤレス接続に失敗した場合は、設置場所の周囲に障害または強い干渉(例 電子機器からの干渉)がないかを確認します。これらの障害または強い干渉を取り除き、上の手順を繰り返します。
- メインユニットがsubwooferに接続されておらず、ONモードになっている場合、ユニットのPOWERインジケータが点滅します。

4. SOUNDBARの設置

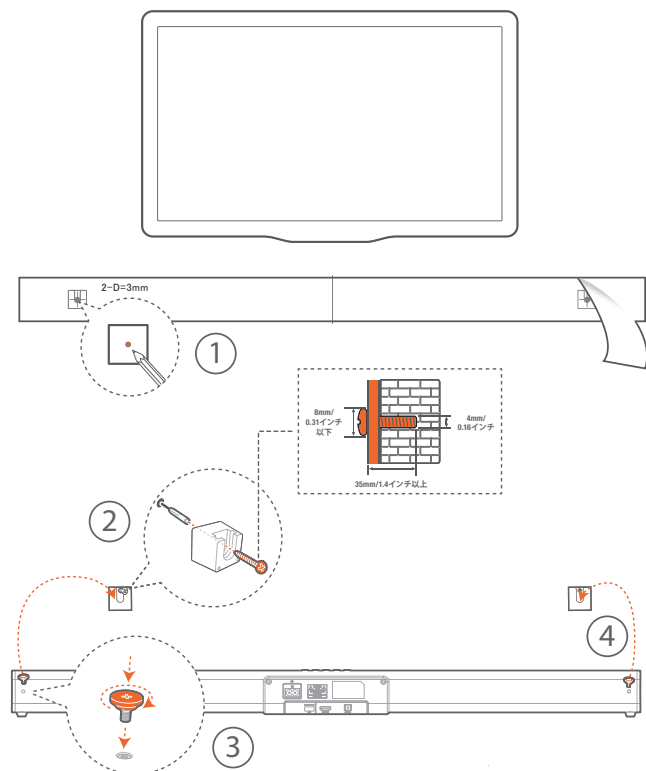
4a. テーブル上でのSoundbarの設置



4b. Soundbarの壁への設置

テープを使って壁掛け用ペーパーガイドを壁に貼り付け、各取り付け穴の中央部に当たる位置にペン先を押しつけて、壁掛け用金具の位置をマークしてペーパーを外してください。

ペンでマークした位置に壁掛け用金具をねじ込んでください。soundbarの背部にねじ式の取り付けポストをねじ込みます。次に、soundbarを壁に掛けてください。



5. 準備

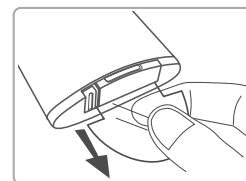
リモコンの準備

付属のリモコンで、離れたところからユニットを操作することができます。

- リモコンを19.7フィート(6m)の有効範囲内で操作していても、ユニットとリモコンの間に障害物がある場合はリモコンでの操作ができないことがあります。
- 赤外線を発する他の製品の近くでリモコンを操作する、または赤外線を使用する他のリモコン機器をユニットの近くで使用する場合は、正常に操作できないことがあります。逆に、他の製品も正常に操作できないことがあります。

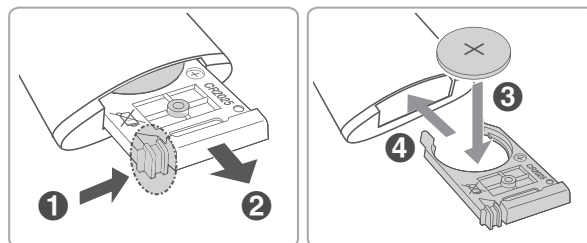
初めての使用:

ユニットには、CR2025リチウム電池がプリインストールされています。リモコンの電池を有効にする保護タブを取り外してください。



リモコンの電池を交換する

- このリモコンにはCR2025、3Vリチウム電池が必要です。



1. 電池トレイ側面のタブを押します。
2. リモコンから電池トレイをスライドさせて引き抜きます。
3. 古い電池を取り外します。表示されているように、正しい極性(+/-)で電池トレイに新しいCR2025電池を取り付けます。
4. 電池トレイをリモコンのスロットにスライドさせて戻します。

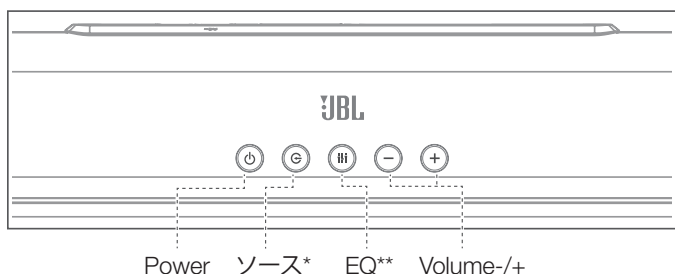
電池に関する注意

- リモコンを長期間(一か月以上)使用しない場合は、液漏れを防ぐためにリモコンから電池を取り外します。
- 電池が液漏れしている場合、電池室内の漏れた液を拭き取り、新しい電池に交換します。
- 指定されている電池以外は使用しないでください。
- 電池を熱したり、分解したりしないでください。
- 絶対に、火や水の中に投入しないでください。
- 他の金属物質と電池を一緒に運んだり、保管したりしないでください。これは電池のショート、液漏れ、爆発の原因になることがあります。
- 電池が再充電可能なタイプであることを確認できない限り、絶対に電池を再充電しないでください。

6. SOUNDBARシステムを使う

1. コントロール

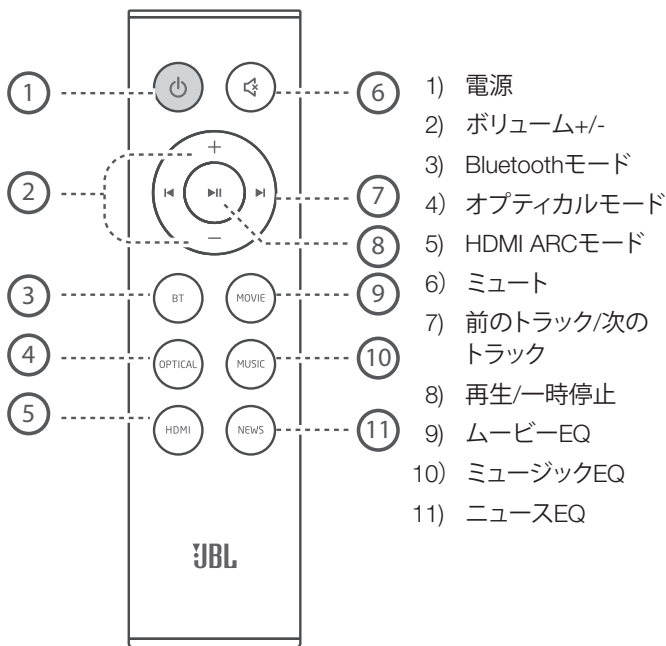
a. トップパネル



Power ソース* EQ** Volume-/+

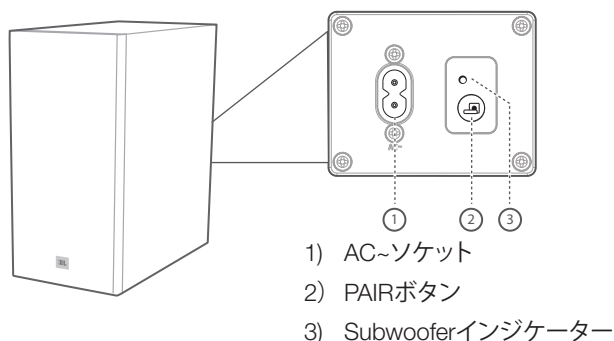
- * BT/OPTICAL/HDMI ARCモードを切り替える
- ** MUSIC/MOVIE/NEWSサウンドモードを切り替える
- *** ソースLED: ● 赤色-スタンバイ/● 青色-Bluetooth/
● オレンジ-OPTICAL / ● 白色-HDMI ARC

b. リモコン



- 1) 電源
- 2) ボリューム+/-
- 3) Bluetoothモード
- 4) オプティカルモード
- 5) HDMI ARCモード
- 6) ミュート
- 7) 前のトラック/次のトラック
- 8) 再生/一時停止
- 9) ムービーEQ
- 10) ミュージックEQ
- 11) ニュースEQ

c. ワイヤレスSubwoofer

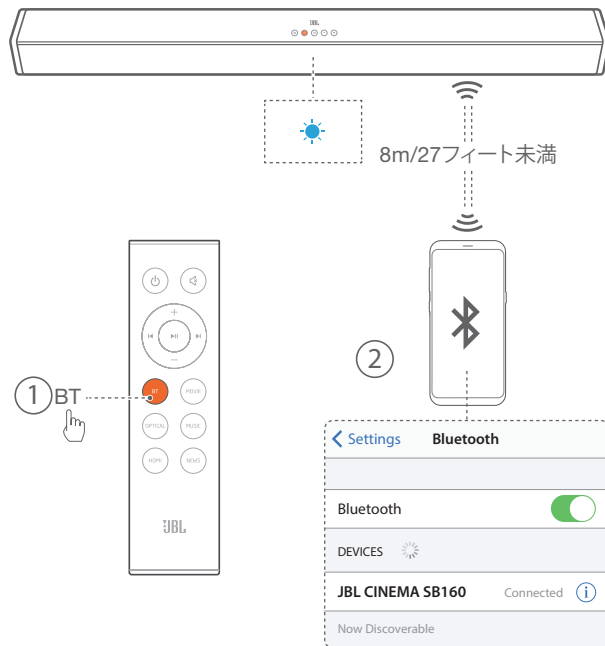


- 1) AC~ソケット
- 2) PAIRボタン
- 3) Subwooferインジケーター

2. Bluetoothを使う

2a. ユニットのGボタンを繰り返し押しすか、リモコンのBTボタンを押して、Bluetoothペアリングを開始します

2b. 接続するには「JBL CINEMA SB160」を選択します



注:他のモバイル・デバイスとペアにしたい場合は、リモコンのBluetooth(BT)ボタンを3秒間押し続けます。

注意

- Bluetooth対応デバイスの接続時にPINコードの入力を求められた場合は、<0000>と入力します。
- Bluetooth接続モードでは、SoundbarとBluetooth対応デバイスの距離が27フィート/8mを超えている場合は、Bluetooth接続が切れてしまいます。
- 待機状態から10分経過すると、Soundbarは自動的にオフになります。
- 電子機器があると、電波に干渉することがあります。電子レンジ、ワイヤレスLANデバイスなどの電磁波を出す機器はSoundbarのメインユニットから離しておく必要があります。

2c. Bluetooth対応デバイスから音楽を聴く

- 接続されているBluetooth対応デバイスがアドバンス・オーディオ・ディストリビューション・プロファイル (A2DP) に対応している場合は、プレーヤーを通してデバイスに保存された音楽を聴くことができます。
- デバイスがオーディオ/ビデオ・リモート制御プロファイル (AVRCP) にも対応している場合は、プレーヤーのリモコンを使用して、デバイスに保存された音楽を再生することができます。
 1. プレーヤーとデバイスをペアにする。
 2. デバイス経由で音楽を再生する (A2DPに対応している場合)。
 3. 付属のリモコンを使用して再生をコントロールする (AVRCPに対応している場合)。
- 再生を一時停止/再開するには、リモコンの▶||ボタンを押します。
- トラックをスキップするには、リモコンの◀|▶ボタンを押します。

3. OPTICAL/HDMI ARCモードを使用するには

ユニットがTVまたはオーディオデバイスに接続されていることを確かめます。

1. ユニットの **G** ボタンを繰り返し押すか、またはリモコンの **OPTICAL**、**HDMI** ボタンを押して、好きなモードを選択します。
2. 再生機能でオーディオデバイスを直接操作します。
3. **VOL+/-** ボタンを押して音量をお好きなレベルに調節します。

ヒント: OPTICAL/HDMI ARCモードの間に、ユニットからのサウンド出力がなく、ステータス・インジケータが点滅している場合、ソースデバイス(例 TV、DVD、またはBlu-rayプレーヤー)の **PCM** または **Dolby Digital Signal** 出力を有効にすることが必要な場合があります。

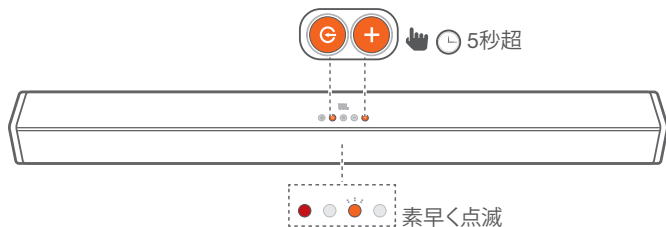
7. お持ちのTVリモコンに対応

TVリモコンを使用してsoundbarをコントロールする

7a. 他のTVでは、IRリモート・ラーニングをオンにします

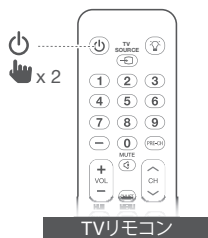
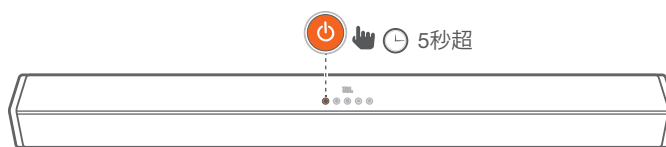
soundbarをお持ちのTVリモコンに対応するようにプログラムするには、**Standby**モードで以下の手順に従ってください。

1. ラーニング・モードに入るには、soundbarの **VOL+** および **SOURCE** ボタンを5秒間押し続けてください。
 - オレンジのインジケータが素早く点滅します。

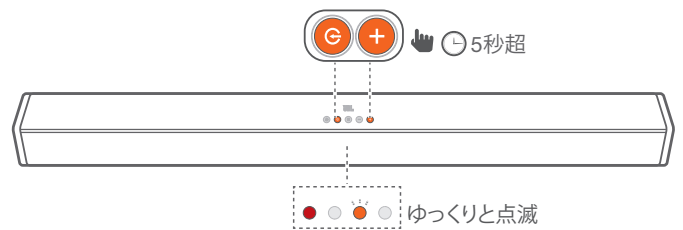


POWERボタンによるラーニング

2. soundbarのPOWERボタンを5秒間押し続けます。
3. TVリモコンのPOWERボタンを2回押します。



VOL-およびVOL+でも同じ手順(2-3)に従ってください。ミュートするには、soundbar上のVOL+およびVOL-ボタンを両方押して、TVリモコンのMUTEボタンを押します。



4. 再度soundbar上の **VOL+** および **SOURCE** ボタンを5秒間押し続けると、soundbarがTVリモコンに対応します。
 - オレンジのインジケータがゆっくりと点滅します。

8. サウンドの設定

このセクションをお読みいただくと、ビデオや音楽に最適なサウンドをお選びいただけます。

開始する前に

- 取扱説明書に記載された必要な接続を行ってください。
- soundbar上で、他のデバイスに対応するソースに切り替えてください。

ボリュームの調整

- **VOL+/-** ボタンを押して、音量レベルを増減させます。
- サウンドをミュートするには、「ミュート」ボタンを押します。
- サウンドが聞こえるようにするには、「ミュート」ボタンをもう一度押すか、VOL+/- ボタンを押します。

注: 音量の調節中は、ステータスLEDインジケータが素早く点滅します。音量が最大/最小レベルに達すると、ステータスLEDインジケータが1回点滅します。

イコライザー (EQ) 効果を選択する

ビデオまたは音楽にぴったりの、用意されたサウンドモードを選択します。

ユニットの **EQ** ボタンを押すか、リモコンの **MOVIE/MUSIC/NEWS** ボタンを押してお好きなプリセット・イコライザー効果を選択します:

- **MOVIE:** 映画を視聴する際に推奨
- **MUSIC:** 音楽を聴く際に推奨
- **NEWS:** ニュースを聴く際に推奨

9. システム

1. オートスタンバイ

このsoundbarは、ボタン操作をせず、接続デバイスからのオーディオ/ビデオの再生がない状態で10分経過すると、自動的にスタンバイモードに切り替わります。

2. オート・ウェイクアップ

音声信号を受信するといつでも、soundbarの電源が入りません。大部分のHDMI™ ARC接続でもデフォルト状態でこの機能を使用できますが、この機能は光端子ケーブルを使ってTVに接続する場合に最も役立ちます。

3. モードを選択する

ユニットの**G**ボタンを繰り返し押すか、またはリモコンの**BT**、**OPTICAL**、**HDMI**ボタンを押して、お好きなモードを選択します。メインユニット前面のインジケーター・ライトが現在使用しているモードを表示します。

- 青色 : Bluetoothモード。
- オレンジ : OPTICALモード。
- 白色 : HDMI ARCモード。

4. ソフトウェアのアップデート

JBLは今後、soundbarのシステム・ファームウェア用のアップデート・プログラムを提供することがあります。アップデート・プログラムが提供されている場合、soundbarのUSBポートにファームウェア・アップデート・プログラムが保存されたUSBデバイスを接続すれば、ファームウェアのアップデートが可能です。

アップデートファイルのダウンロードに関する詳細については、www.JBL.comにアクセスするか、またはJBLコールセンターにご連絡ください。

10. 製品の仕様

一般

- 電源 : 100~240V~, 50/60Hz
- 総合最大出力 : 220W
- Soundbarの最大出力 : 2x52W
- Subwooferの最大出力 : 116W
- スタンバイ時の電力消費量 : 0.5W
- Soundbarのトランスデューサー : 2x (48x90) mm楕円形ドライバ+2x1.25インチ・ツイーター
- Subwooferのトランスデューサー : 5.25インチ、ワイヤレスサブ
- 最大音圧レベル : 82dB
- 周波数特性 : 40Hz~20KHz
- 動作保証温度 : 0°C~45°C
- Bluetoothバージョン : 4.2
- Bluetooth周波数帯域 : 2402~2480MHz
- Bluetooth最大出力 : 0dBm
- Bluetooth変調 : GFSK, π/4 DQPSK
- 2.4G ワイヤレス周波数帯域 : 2400~2483MHz
- 2.4G ワイヤレス最大出力 : 3dBm
- 2.4G ワイヤレス変調 : FSK
- Soundbar寸法(幅x高さx奥行) : 900x67x63(mm)\
35.4x2.6x2.5インチ
- Soundbar重量 : 1.65 kg
- Subwoofer寸法(幅x高さx奥行) : 170x345x313(mm)\
6.7x13.6x12.3インチ
- Subwoofer重量 : 5kg

11. トラブルシューティング

この製品を使用していて問題がある場合は、点検を要求する前に以下の点をチェックしてください。

システム

ユニットの電源が入っていない。

- 電源コードがコンセントとsoundbarに差し込まれているかどうかご確認ください。

サウンド

Soundbarから音が出ない。

- soundbarがミュート状態でないことをご確認ください。
- リモコンで、適正なオーディオ入力ソースを選択してください。
- soundbarからTVまたは他のデバイスにオーディオケーブルを接続してください。
 - しかし、以下の場合には別個のオーディオ接続をする必要はありません：
 - soundbarとTVがHDMI ARC接続でつながっている。

ワイヤレスsubwooferから音が出ない。

- SubwooferのLEDがソリッドオレンジであるかどうかチェックしてください。LEDが白で点滅している場合、接続が切れています。手動でSubwooferをsoundbarとペアにしてください(5ページの「subwooferとペアにする」をご覧ください)。

サウンドまたはエコーが歪んでいる

- soundbarからTVの音声を再生している場合は、TVがミュート状態でないかどうかをご確認ください。

Bluetooth

Soundbarにデバイスが接続できない。

- デバイスのBluetooth機能を使用できない。機能の使用方法についてはデバイスのユーザーマニュアルをご覧ください。
- すでにsoundbarが別のBluetooth対応デバイスに接続されている。リモコンのBTボタンを押し続けて接続されていたデバイスの接続を解除し、再度お試しください。
- Bluetooth対応デバイスの電源を切り、再度接続してください。
- デバイスが正しく接続されていない。デバイスを正しく接続してください。

接続したBluetooth対応デバイスからのオーディオ再生のクオリティーが低い。

- Bluetoothの受信状態が悪い。デバイスをsoundbarにもっと近づけるか、デバイスとsoundbar間にある障害物をどけてください。

接続したBluetooth対応デバイスが絶えず接続とその切断を繰り返す。

- Bluetoothの受信状態が悪い。Bluetooth対応デバイスをsoundbarに近づけるか、デバイスとsoundbar間の障害物をどける。
- 一部のBluetooth対応デバイスでは、電力を節約するため、自動的にBluetooth接続を停止させることがあります。この場合、soundbarは故障していません。

リモコン

リモコンが作動しない。

- 電池が切れていないかチェックして、新しい電池に交換してください。
- リモコンとメインユニット間の距離が離れすぎている場合は、リモコンをユニットに近づけてください。



ハーマン インターナショナル
インダストリーズ 株式会社
(HARMAN International Industries,
Incorporated) 8500 Balboa
Boulevard, Northridge, CA 91329
USA
www.jbl.com

© 2019 HARMAN International Industries, Incorporated(ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社)。無断複写・転載を禁じます。JBLは、ハーマン インターナショナル インダストリーズ 株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated) の、米国その他の国々の登録商標です。特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。The Bluetooth[®]のワードマークとロゴは、the Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated) による使用は、使用許諾に基づくものです。他の商標および商標名は各所有者に属します。HDMIという用語、HDMI高解像度マルチメディア・インターフェースおよびHDMIロゴはHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標で、Dolby Laboratoriesの使用許諾の下で製造されています。Dolby、Dolby Audioそしてdouble-D symbolはDolby Laboratoriesの商標です。

